

目 次

附属図書館長に就任して
図書館で、探している本を早く見つける方法
シリーズ・所蔵資料紹介①
(飯田年平自筆草稿『平学弁』)
2001年外国雑誌情報
鳥取ライオンズクラブ寄贈図書
ミニトピックス
ミニシリーズ・情報検索コーナー その10
(朝日新聞記事索引(DNA)を使ってみよう)
平成13年度中央図書館カレンダー

附属図書館長に就任して

高 阪 一 治

今般、2001年1月1日付けで、はからずも木地前図書館長の後を承け、附属図書館長を拝命した。責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いである。

まずは館内職員の協力を得て、館内業務とその実情を見渡しなが、本附属図書館をめぐる内外の厳しい情勢に思いを致しつつ、歴代の館長が取り組まれた重点課題、とりわけ今後の本学附属図書館像を視野に入れ、いま何をなすべきか、また何ができるかを、目下、鋭意検討中である。できることから早急に取り組み、実施に移さなくてはならない。

2年の任期中の一大行事として、来年6月には、全国大学図書館協議会の総会が本学附属図書館を当番校として、この地、鳥取市で開催されることが決まっており、会場(県民文化会館梨花ホール)もすでに確保されている。万遺漏なきよう努めるのは当然であるが、一面、本総会は、本学及び本附属図書館並びに鳥取県・市を全国の方々に知っていただくよい機会でもある。この点からすれば、在任中はその準備や実施に、また報告書の作成に追われることも予想されるが、しかし、かといって、平生の業務に支障をきたし、サービスの低下を招いては何にもならない。館員諸氏の健康管理に留意しつつ、本附属図書館には次のことが求められよう。すなわち、

今まで以上に、学内ニーズをよく把握して、学生・教職員へのサービスの一層の向上に努めるとともに、学外の、地域の公共図書館等ともより緊密に連携して、地域住民の生涯学習を一層積極的に支援できる態勢の確立に努めるとい、地域に根ざした大学附属図書館としての基本的な役割が、これである。



以下、浅学を顧みず、館長就任にあたって、この点を少しく敷衍しながら、考えるところを述べてみたい。

学術の中心としての大学は、その教育研究水準の向上をたえず図ることとともに、近時においては、社会と連携し、その成果を広く社会に還元し、これに貢献することが強く求められている。このことを附属図書館サイドから見ると、どうなるであろうか。まず学内の視点に立てば、図書館は館全体として学生にとっての学習、教員にとっての教育研究を支援する組織である。その支援形態や方法には様々なものがあるが、要は利用者のニーズに見合った学術情報を迅速に提供することにつきてであろう。このニーズにも多様なものがあるが、今日では、

社会の高度情報化(特にインタ-ネット)・国際化に
 応じて、図書、すなわち、いわゆる活字メディアに
 よる情報入手の需要にも増して、電子メディアによる
 情報入手の需要が急増している。この傾向はとり
 わけ自然科学の分野において著しい。従って、今日
 の図書館は館内の姿からいえばまだまだ図書の占め
 るスペ-スとその利用が多いものの、機能的には<
 「図書」の館>というよりは、すでに<様々なメ
 ディアによる学術・文化の館>の観を呈し始めている。

しかし、だからといって、図書に対するニ-ズや、
 図書の価値が急落したわけではない。とりわけ若い
 世代の間に見られる「本離れ」が顕著になったとはい
 えず、知的欲求がある限り活字メディアによる情報
 入手の必要性が絶えることはないであろうし、高齢
 化・成熟社会を迎えた今日、生涯学習の観点からも
 需要はむしろ高まることが予想される。また図書は、
 単に中味の学術性(それもその進歩に目を向けた)
 ばかりでなく、造本、装丁といった美的・文化的・
 歴史的観点からも総合的に判断される必要がある。
 古典や稀覯本はいうに及ばず、刊行された時代を物
 語る図書の類はそのもの自体が先人の知恵の証であ
 り、継承し、味読するに値する貴重な文化遺産であ
 る。

では次に、社会との連携、社会貢献の面を考えて
 みよう。こうした学術・文化資料を多少とも有する
 本附属図書館がその活動成果を広く社会に還元する
 とすれば、それはすなわち、広く地域の人々に本図
 書館を利用してもらい、国有財産の有効利用を図る
 ことである。学外利用についてはすでに実施してい
 るが、さらに一層推進するにあたっては、従来から行
 われている、本学の活動とその成果の公表を前提と
 して、本附属図書館の活動やその保有する人的・物
 的資源について、できる限り客観的なデ-タでもっ
 て、社会に、地域の人々に積極的に公表し、周知を
 図る必要がある。本学附属図書館の自己評価・外部
 評価は公表しているものの、これが一般の人々の目
 にどれだけ触れているかといえ、こころもとない。
 この点に広報活動の意義があり、利用されてこそ
 の図書館である。

さてしかし、学外利用者を迎える館内職員の意識

は、態勢はどこまで徹底しているであろうか。バリ
 アフリ-を含む、施設面での不備はないであろうか。
 教養教育や生涯学習の推進に応えられるだけの資料
 を備えているであろうか。そして何よりもわたくし
 どもは、本附属図書館所蔵図書類についてどれほど
 熟知しているであろうか。こうした点については、
 今後とも多くの方々のご指導ご協力を得ながら、改
 善を図って行かなくてはならない。そうして本学図
 書館を一層強力に地域の人々に、社会に、開いて行
 かなくてはならない。

もちろん、図書館の充実は一朝一夕にできるもの
 でないことは重々承知の上である。他の部局同様に、
 館内職員は懸命に努力し、財政困難な折り、創意工
 夫を重ねる日々が続いているが、抜本的な解決には
 ほど遠いといわねばならない。しかしこの解決のた
 めの糸口はすでに見えている。われわれの手元には、
 平成7年1月、全学的支援の下で学長に答申された
 『図書館機能の強化・高度化について-鳥取大学新
 図書館構想-(答申)』があり、ここには本図書館の
 将来構想と今後の課題が提示されている。今後はこ
 れを基に、しかし今日の財政事情・学内事情を勘案
 して構想し、中・長期の展望に立った魅力溢れる複
 合施設としての図書館、たとえば学術情報館といっ
 たものを学内に生み出すことが喫緊の課題である。
 そしてこの施設が、学内にとどまらず、地域の人々
 の未来に、夢と勇気と希望を与えるシンボリックな
 ものとなることを願うものであり、そのための力強い
 一歩をいま踏み出したいと思うものである。学内を
 始めとする関係各位の格段のご支援ご協力を切に願
 う次第である。

(教育地域科学部 芸術表現講座 教授)

過去3年間(平成9~11年度)の学外者の年間平均入館者
 数は1,900人強である。



- 新入生のみなさんへ -
図書館で、探している本を早く見つける方法
 (OPACを検索して本を探す)

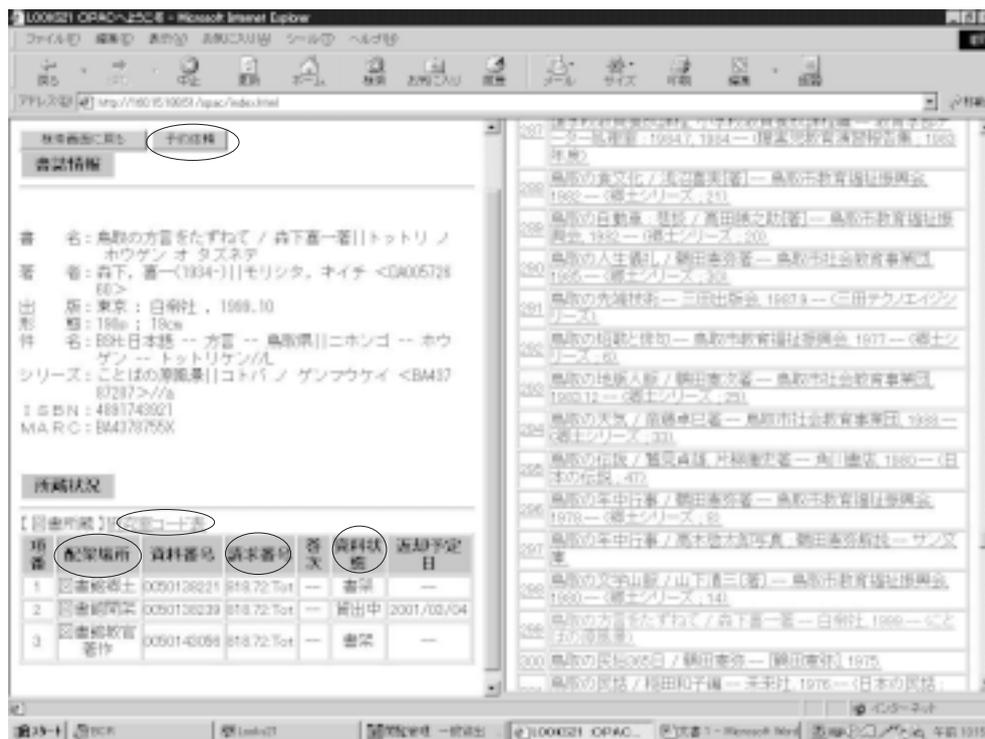
ご入学おめでとうございます。ここでは図書館のサービスで最もよく利用されるOPAC(オーパックと読みます)を使った図書の探し方を説明します。たくさんの蔵書の中から必要な資料を見つける為に、必ず覚えておいてほしいことです。是非早いうちに図書館利用案内を持って図書館の探検に来て、ご自分で一度試してみてください。

OPACは鳥取大学内に所蔵する図書や雑誌を、コンピュータを利用して検索できる目録です。図書館の玄関に入ってすぐ左手にある専用のパソコンで

検索することもできますし、自宅や研究室からインターネットで検索することもできます。

OPACでは、探している資料の書名や著者名や出版者などからその資料を学内に所蔵しているかどうか 学内のどこ(図書館のどこの棚?研究室?)に所蔵しているのか、また 特定の内容について書かれた、学内で所蔵している資料にはどんなものがあるのか、を調べることができます。

例えば検索結果がこんなふうだったとしたら



所蔵状況を見て下さい。

項番 1 から 3 が表示されているので、この図書は学内に3冊あることがわかります。それぞれの配架場所は“図書館郷土”“図書館開架”“図書館教官著作”となっています。これは3冊とも図書館内の、郷土

資料室、開架書架、教官著作コーナーにそれぞれ1冊ずつあるということです。開架書架とは図書館の2階(和書)・3階(洋書)の棚のこと、郷土資料室や教官著作コーナーの場所は利用案内や図書館内の資料配置図を見て下さい。配架場所の欄がアル

ファベットや数字4文字の時は研究室で所蔵しています。[研究室コード表](#)をクリックすればどこの研究室なのかを調べることができます。

次の[請求番号](#)を見て下さい。これは図書の背表紙に貼ってあるラベルの番号です。



...分類番号
...著者記号
...全集の巻次

ラベルはこのように3段になっています。1段目は分類番号、2段目は著者記号、3段目は全集の巻次などを表します。OPACの表示ではコロんで段が変わることを示します。1段目の分類番号は、図書の内容を日本十進分類法に基づいて分類した番号です。図書館内に配架されている図書はそれぞれの配架場所（図書館開架、図書館参考《1階》、など）ごとに、この分類番号順に並べられています。このよ

うに並べているのは、資料をOPACで検索して探すことも、探している資料の分類番号で直接書架を見て探すこともできるようにする為です。

次は[資料状態](#)を見て下さい。“書架”と表示されているものは貸出中ではないという意味です。もしかしたらその本を誰かが館内で読んでいるかもしれません。もし書架に見当たらなければ、少し時間をおいて探してみてください。貸出中の資料は、返却された時にすぐに借りられるように予約をすることができます。画面うえの[予約依頼](#)ボタンをクリックし、必要事項を入力して下さい。

始めはOPACで検索してから現物を手にとるまで時間がかかるかもしれません。利用案内や館内の表示を見たり、カウンターの職員に聞いたり、図書館の講習会に参加したりして、たくさん探しものすることが図書館を上手に利用できるようになる一番の方法です。

シリーズ：所蔵資料紹介 1

飯田年平自筆草稿 『平学弁』

田 中 仁

江戸時代の末の鳥取に、飯田秀雄という人がいた。寛政三（1791）年に生まれ安政六（1859）年に亡くなっている。因幡国気多郡寺内、現在の気高郡鹿野町寺内にある加知弥神社（かちみじんじや）の神主が本職だが、ほとんど全国、少なくとも西日本では名の通った国学者・歌人であった。尋常一様な人ではなかったようである。たとえば天保三（1832）年に、藩庁の許可を得ぬまま芝居を興行して国外追放になった彼は、かねて交流のあった和歌山の本居大平のもとへ身を寄せ、同じ和歌山在の歌人加納諸平とも親交を結んだ。天保七年に許されて帰郷するまで滞在五年、その間、飯田年平、小谷古陰、小林大茂、桐林広滋など、のちに鳥取歌壇の中核をなすことになる人々を和歌山に呼び寄せて、諸平や大平、その養嗣子内遠のもとで学ばせ、終わりの一年余は姫路で国学・

和歌を講じ、広嶺神社の神官等多くの門人を獲得した。またたとえば、当時、神主までも葬礼は仏教式に営まなければならなかったことに反撥して神葬祭（神道式の葬礼）実現のための運動を展開、表では因幡・伯耆の神官・祠官を糾合して藩への願書差し出しを繰り返し、裏では家老荒尾氏の一族をとりこみ『万葉集』研究を装って藩庁への工作を謀議するなど、まさに八面六臂の活躍ぶりであった。弘化三（1846）年には年平を供として江戸へ出て翌年まで滞在し、神葬祭にかかわる全国の情報を収集したりもしている。

年平はその秀雄の次男である。通称七郎、号は石園。文政三（1820）年に生まれ、明治十九年に六十七歳で没した。師の諸平、石川依平とともに「歌人三平」と称される有名歌人であった。父譲りの熱狂的神道至上主義者で、明治時代には神

祇官僚として廃仏毀釈に深く関わったこともあって、ことに地元鳥取では今も毀誉褒貶相半ばしている。いずれにせよ「郷土の傑物」の一人ではある。

『平学弁』は、おそらく年平の神道方面の主著といってよいであろう。写真 からも伺われるように平田篤胤批判の書で、「平学」とは篤胤の学をいう。年平その人の思想のみならず、江戸末から明治初期の鳥取藩の神道思想を知る上で欠かせない資料である。ただ、残念なことに完本が知られていない。それどころか近年まで、というよりも『国書総目録』『日本古典文学大辞典』など、現在もなお『駁異』と書名を誤り、しかも名のみ伝わり現物の所在は知られない書物とされている。鳥取大学附属図書館が所蔵するのは近年出現し、平成七年度中小コレクション予算で購入された年平自筆の草稿である。完本の知られない現時点では極めて貴重な資料と言わねばならない。「駁

異」という奇妙な書名の謎も、これを見ると氷解する。写真 のように、『平学弁』の右にやや小さく「駁異」と書き添えられている。「駁異」はこの「駁異」が一人歩きし誤られたものであろう。

飯田家に伝わってきた膨大な書冊・文書類が、現在一括して鳥取県立図書館に保管されている。そのうち書冊についてはすでに仮目録が作成されているが、文書類については私も加わって目下作成中である。県立図書館にはほかに年平の自筆草稿類を綴じた『飯田年平翁遺稿』二冊が所蔵されており、実はその第一冊に『平学弁』の草稿の一部、冒頭三丁(六頁)余にあたる分が含まれている。附属図書館所蔵草稿より前の段階の下書きらしい。これらを合わせれば、鳥取にある飯田秀雄・年平研究の最も基礎的な資料が、知られる限りではほぼ整うといってよいであろう。そろそろ研究の体勢を整えなければならない。

(教育地域科学部教授)

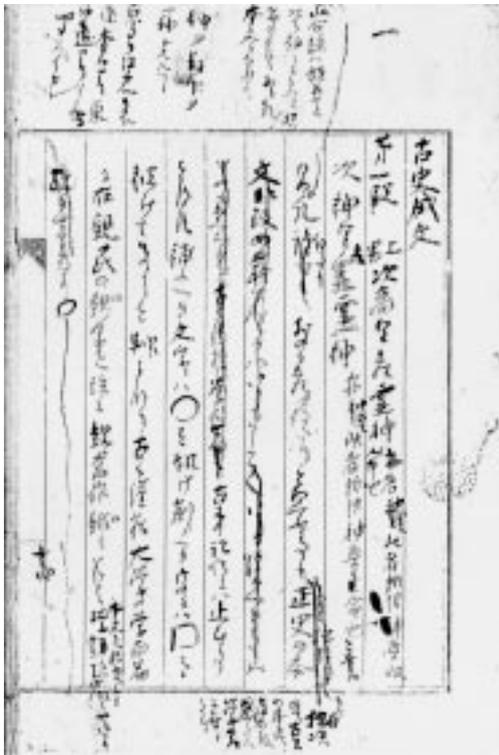


写真 ①

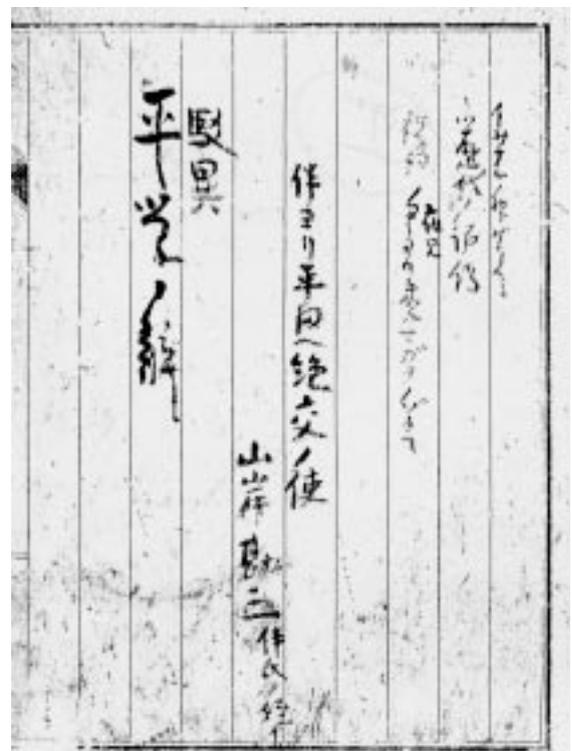


写真 ②

2001年外国雑誌情報

[新規購入雑誌]

Antimicrobial Agents and Chemotherapy.	アメリカ	農	家畜微生物
Comparative Education Review.	アメリカ	教	柿内
Comptes rendus de l'Academie des Sciences - Serie I- Mathematique/Mathematics.	フランス	工	知能
Developmental Medicine & Child Neurology.	英、米	教	小枝
Duke Mathematical Journal.	アメリカ	教	井上順
Human Nature.	アメリカ	教	高取
International Journal of Robotics Research.	アメリカ	工	知能
Journal of Agricultural and Resource Economics.	アメリカ	農	松田
Journal of Veterinary Diagnostic Investigation.	アメリカ	農	家畜病理
Magazine Litteraire.	フランス	教	門田
Paedagogische Rundschau.	ドイツ	教	土橋
Prospects: Quarterly Review of Education. English ed.	フランス	教	柿内
Scottish Educational Review.	イギリス	教	柿内
Sexuality and Disability.	アメリカ	教	横須賀
Soil Science Society of America Journal.	アメリカ	農	田熊
Transformation Groups.	スイス	工	知能

[中止雑誌]

Agriculture Ecosystems & Environment.	オランダ	農	中野
American Journal of Education.	アメリカ	教	高口
American Journal of Pathology.	アメリカ	農	家畜病理
American Journal of Sociology.	アメリカ	教	高口
American Journal of Veterinary Research.	アメリカ	農	家畜病理
American Sociological Review.	アメリカ	教	高口
Annals of Global Analysis and Geometry.	オランダ	教	小島
ASCE: Journal of Geotechnical and Geoenvironmental Engineering.	アメリカ	農	田熊
Avian Pathology.	イギリス	農	家畜病理
Biotechnology and Bioengineering.	アメリカ	工	生物応用
British Journal of Educational Studies.	イギリス	教	高口
British Journal of Sociology.	イギリス	教	高口
Bronte Society Transactions.	イギリス	教	長柄
Canadian Journal of Veterinary Research.	カナダ	農	家畜病理
Canberra Anthropology.	オーストラリア	教	茨木
Catena.	オランダ	農	本名
Clinical Neurophysiology.	オランダ	教	広重
Cognitive Psychology.	アメリカ	教	戸田
Colloquia Germanica.	スイス	教	渡邊
Computers and Electronics in Agriculture.	イギリス	農	岩崎
Contemporary Sociology.	アメリカ	教	国歳
Current Sociology.	イギリス	教	国歳
Disability Studies Quarterly.	アメリカ	教	横須賀
Earthquake Engineering and Structural Dynamics.	イギリス	工	社会開発
Earthquake Spectra.	アメリカ	工	社会開発
Economic Botany.	アメリカ	農	中野
Economics Letters.	オランダ	農	松田
Elle.	フランス	教	門田
European Journal of Sociology.	イギリス	教	国歳
Family and Consumer Science Research Journal.	アメリカ	教	鳥井
FASEB Journal.	アメリカ	教	大塚
Forestry Abstracts.	イギリス	農	森林生産
Forschung im Ingenieurwesen.	ドイツ	工	機械
Geoderma.	オランダ	農	本名
Geomorphology.	オランダ	教	小玉

Germanistik.	ドイツ	教	渡邊
Harvard Educational Review.	アメリカ	教	高口
Horticultural Abstracts.	イギリス	農	田辺
Indian Journal of Agricultural Science.	インド	農	中野
Inorganic Chemistry.	アメリカ	工	物質
International Journal of Adaptive Control and Signal Processing.	イギリス	工	知能
International Journal of Machine Tools & Manufacture.	イギリス	工	機械
Journal of Agricultural and Food Chemistry.	アメリカ	教	石川行
Journal of Applied Econometrics.	イギリス	農	松田
Journal of Australian Mathematical Society. Ser. A.	オーストラリア	教	原瀬
Journal of Australian Mathematical Society. Ser. B.	オーストラリア	教	原瀬
Journal of Bacteriology.	アメリカ	農	北本
Journal of Biogeography.	イギリス	農	中野
Journal of Clinical Investigation.	アメリカ	農	家畜内科
Journal of Combinatorial Theory. Series. B.	アメリカ	教	井上順
Journal of Consumer Studies and Home Economics.	イギリス	教	鳥井
Journal of Electrochemical Society.	アメリカ	工	物質
Journal of Environmental Economics and Managemant.	アメリカ	農	川村
Journal of History of Ideas.	アメリカ	農	中山
Journal of Number Theory.	アメリカ	教	原瀬
Journal of Organizational Behaviour Management.	アメリカ	教	サージャント
Journal of Vacuum Science & Technology A + B.	アメリカ	工	応用数理
Laboratory Investigation.	アメリカ	農	家畜病理
LiLi: Zeitschrift fur Literaturwissenschaft und Linguistik.	ドイツ	教	渡邊
Mathematical Geology.	アメリカ	工	社会開発
Mechanical Engineering.	アメリカ	工	機械
Neophilogische Mitteilungen.	フィンランド	教	福元広
New Zealand Books	ニュージーランド	教	リチャーズ
Oceania.	オーストラリア	教	茨木
Organometallics.	アメリカ	工	物質
Past and Present.	イギリス	農	中山
Pastoral Care in Education.	イギリス	教	高口
Phytocoenologia.	ドイツ	教	清水寛
Plant Ecology.	オランダ	教	清水寛
Precision Engineering.	イギリス	工	機械
Proceedings of Institution Mechanical Engineers, A-L	イギリス	工	機械
Professional Engineering.	イギリス	工	機械
Psychological Abstracts.	アメリカ	教	高取ほか
Psychophysiology	アメリカ	教	広重
Reliability Engineering & System Safety.	イギリス	工	社会開発
Rice Journal.	アメリカ	農	中野
Scandinavian Journal of Psychology.	スウェーデン	教	土井
Sedimentology.	イギリス	教	小玉
SIAM Journal on Control and Optimization.	アメリカ	工	知能
Social Research.	アメリカ	教	国歳
Sociological Abstracts.	アメリカ	教	国歳
Sociological Inquiry.	アメリカ	教	国歳
Sociological Quarterly.	アメリカ	教	国歳
Sport: a literary Journal.	ニュージーランド	教	リチャーズ
Transactions of ASME. I: Journal of Fluids Engineering.	アメリカ	工	応用数理
Transportation Planning & Technology.	イギリス	工	社会開発
Transportation Research Record (Marine Transportation)	アメリカ	工	社会開発
Transportation Research Record V (Aviation)	アメリカ	工	社会開発
V.D.I.-Z, Integrierte Produktion.	ドイツ	工	機械
Veterinary Record.	イギリス	農	家畜内科
Virology.	アメリカ	農	家畜微生物

鳥取ライオンズクラブから 図書の寄贈を受けました

平成11年度に引き続き、鳥取ライオンズクラブから図書の寄贈を受けました。

これは、本学の外国人留学生のみなさんの充実した学生生活を助成するために、平成7年度から継続して毎年10万円相当の日本の伝統・文化、風俗・習慣、日本語などに関する図書が寄贈されているもので、平成12年度末現在合計206冊を数えています。2階の日本紹介コーナーに配架していますので、是非ご利用ください。



贈呈式で同クラブ高野会長にお礼を述べる道上副学長

平成12年度鳥取ライオンズクラブ寄贈図書（書名のABC順）

編 著 者	書 名	発行所・発行年	冊数
講談社インターナショナル	バイリンガル日本史年表	講談社インターナショナル 1999	1
DK & 同朋舎出版	分解博物館：英和ビジュアルディクショナリー	同朋舎出版 1996	1
内村鑑三	代表的日本人	講談社インターナショナル 1999	1
小原秀雄ほか	動物世界遺産：レッド・データ・アニマルズ1,4-7巻	講談社 2000	5
Arthur F. Lenehan	英語で「ちょっといい話」：スピーチにも使える222のエピソード	講談社インターナショナル 1999	1
Lee Howell	英語で話す「アメリカの謎」Q & A	講談社インターナショナル 1999	1
黒田基子	英語で話す「医療ハンドブック」	講談社インターナショナル 1999	1
足立恵子	英語で比べる「世界の常識」	講談社インターナショナル 1999	1
Giles Murray	「英国」おもしろ雑学事典	講談社インターナショナル 1999	1
北浦藤郎ほか	50音引き中国語辞典	講談社 2000	1
大内博、ジャネット大内	人を動かす英語の名言	講談社インターナショナル 2000	1
長谷川良一ほか	講談社中日辞典	講談社 1998	1
新光江ほか執筆	目で見える鳥取・因幡の100年	郷土出版社 2000	1
吉川英治	「宮本武蔵」名場面集	講談社インターナショナル 1999	1
	20世紀：写真で見る世界の100年、日本の100年！	集英社 1996	1
ニューズウィーク・インク	「ニューズウィーク」で読む日本経済	講談社インターナショナル 1999	1
大岡信	折々のうた	講談社インターナショナル 2000	1
Plantagenet Somerset Fry	パノラマ世界の歴史	講談社 1996	1
鼓直ほか	プログレッシブスペイン語辞典	小学館 1994	1
清末忠人	さんいん自然歳時記	富士書店 2000	1
東亜出版社編集局	サポート韓日辞典	東亜出版社 1994	1
林四郎ほか	新日韓辞典：例解：日本三省堂版 改訂版	民衆書林 1993	1
兼好	よりぬき徒然草	講談社インターナショナル 1999	1
ユネスコ世界遺産センター	ユネスコ世界遺産12巻	講談社 1996	1
合 計			28

図書館公開展示「郷土の文化人たち」を開催

平成12年11月4日(土) 5日(日)の2日間、教育・文化週間行事の一環として「郷土の文化人たち」と題する一般公開展示を1階ホールで開催しました。これは、教育地域科学部の前身である旧鳥取師範学校が収集した郷土資料の内から、旧鳥取藩主や藩絵師、学者、歌人などの江戸から明治にかけて活躍した郷土の文化人の書画、写本、刊本等、約30点を展示したもので、学内外から約200人の入場者が熱心に鑑賞しました。



学内外から熱心な鑑賞者を集めた公開展示会場

図書館で中学生が職場体験学習

平成12年11月6日から10日の5日間にわたり、鳥取市立湖東中学校の生徒二人を同校の「地域に学ぶ『ワクワク湖東』体験活動」の一環として受け入れました。これは、仕事などの体験活動や社会に積極的に係わる体験を通して、地域社会での人間関係づくりを学び、共に生きる心や感謝の心を育むことを目的として同校が今年度始めたもので、二人の中学生はカウンターでの図書の貸出・返却業務をはじめ、雑誌の受付やNACSIS-CATからISBNで検索して書誌データをダウンロードするなどの作業を体験しました。そのなかで、「図書館には、カウンターの外からは見えない色々な沢山の業務があることに驚いた。」ことや、「館内

にある資料がコンピュータで即座に検索できることに感心した。」などの感想を聞かせてくれました。



カウンターで貸出業務を体験する中学生

平成13年附属図書館委員会委員

附属図書館長	高阪 一治 (13.1.1~14.12.31)	農 学 部	岡本 宗裕 (12.12.20~14.12.19)
医学部分館長	平井 和光 (12.4.1~14.3.31)	連合農学研究科	前田 泰生 (12.4.1~13.12.19)
教育地域科学部	田中 仁 (11.12.20~13.12.19)	地域共同研究センター	岡本 尚機 (12.3.16~13.12.19)
"	鶴崎 展巨 (12.12.20~14.12.19)	遺伝子実験施設	難波 栄二 (11.12.20~13.12.19)
医 学 部	前田 隆子 (11.12.20~13.12.19)	乾燥地研究センター	玉井 重信 (11.12.20~13.12.19)
工 学 部	早川 元造 (11.12.20~13.12.19)	医学部分館(運営委員)	
"	井須 尚紀 (12.12.20~14.12.19)	大学教育センター	藤田 安一 (13.4.1~15.3.31)
農 学 部	堀内久太郎 (11.12.20~13.12.19)	総合情報処理センター(センター長)	木村 晃 (13.4.1~15.3.31)

ミニ・トピックス

図書館講演会 「大学図書館の自己点検・評価について」を開催

平成12年11月27日、慶応義塾大学の糸賀雅児教授（文学部、図書館・情報学専攻）を講師に招き、「大学図書館の自己点検・評価について」と題した図書館講演会を開催しました。図書館経営における定量的・定性的な測定・評価は、マクロな評価（日常業務の業務統計、業務報告等）を更にミクロな評価（限定して目的を絞った統計調査、実態調査等）へとすすめて、経営診断の処方箋を描くことの重要性を示唆されました。また、その具体的な方策ともいえる図書館評価をするための国際規格「ISO11620- 図書館パフォーマンス指標」の内容と特徴、国際標準化の背景、活用に向けた大学図書館の課題等についての説明がなされ、今

後の図書館の点検・評価を推進していく上で大きな助言となりました。会場には、今春開学の鳥取環境大学や県立図書館等から多数の図書館関係者が参加して、熱心に聞き入っていました。



講演に聞き入る図書館関係者

公開展示「ふるさとを書く」を開催

平成13年3月1日（木）から20日（火）までの20日間にわたり、「ふるさとを書く」と題する一般公開展示を一階玄関ホールで開催しました。これは、昨年11月に鳥取県立県民文化会館で開催された「平成12年度全国大学書道学会会員書作展」の作品を、開催当番校としてご尽力された教育地域科学部の住川英明助教授のご好意によって附属図書館にご寄贈いただき、そのうちから20点

を選び公開展示したものです。鳥取県は多くの童謡・唱歌の作曲家、作詞家を輩出していますが、これらの作品は、鳥取にゆかりの深い「故郷」「おぼろ月夜」「きんたろう」などの童謡・唱歌等を題材として書かれ、表装には因州和紙が使用されました。会場には、学内外からたくさんの書道愛好者がつめかけ、「童謡のふるさと鳥取」を象徴するような懐かしくほのぼのとした雰囲気味わいながら、墨で表現された故郷への想いや日本の自然の美しさを熱心に鑑賞しました。



墨で表現されたふるさとを味わう愛好者たち

「故郷」「おぼろ月夜」は岡野貞一（おかの・ていいち：1878～1941年：鳥取県邑美郡西町（現鳥取市）生まれ）の作曲、「きんたろう」は田村虎蔵（たむら・とらぞう：1873～1943年：鳥取県岩美郡蒲生村馬場（現岩美町）生まれ）の作曲である。

朝日新聞記事索引(DNA)を使ってみよう！

2000年10月から、図書館のホームページで朝日新聞・AERA・週刊朝日の記事が検索できるようになりました。

朝日新聞本紙は1984年8月以降、AERAは創刊号から、週刊朝日は2000年4月以降の記事を検索することができます。

今回は、このDNA (Digital News Archives) の使い方を説明します。

鳥取大学附属図書館のホームページの“朝日新聞記事索引”をクリックするとDNAのログイン画面になりますので、ログインボタンをクリックします。なお、同時アクセスは2台ですので、つながらない場合はしばらくたってから再度接続して下さい。

新しいウィンドウが開きますので、“検索画面へ”をクリックします。

検索画面が表示されます。この画面は『シンプル検索』の画面です。検索語と日付（発行日）から検索できます。



検索したい言葉は3つまで選べます。入力枠の右にある をクリックしてAND・OR・NOTを選択したり、検索語が含まれるフィールド（見出し・本文）を指定することで、指定検索対象を絞りこんだり広げたりできます。

日付の入力方法は次の4通りです。

- ****年**月**日から****年**月**日
- ****年**月**日のみ
- ****年**月**日から
- ****年**月**日まで

空欄のままだと全期間が対象になります。

画面に表示する見出しの数・順序を変更することもできます。

もっと詳細な条件を設定したい場合は、画面上の『パワフル検索』を選択して下さい。記号（演算子）を使ったり、紙面を指定したりできます。

なお、それぞれの検索に対応したヘルプがありますのでご利用下さい。

“検索実行”ボタンをクリックすると見出し一覧画面が表示されます。



読みたい記事をクリックすると本文を読むことができます。（ただし、緑色で表示された記事は著作権などの関係から本文を表示できません。）



検索を終了するには、“終了画面”を選択し、“検索終了”ボタンをクリックしてからウィンドウを閉じて下さい。

平成13年度鳥取大学中央図書館開館計画

通常：9:00～21:00

休業期：9:00～17:00

土・日・祝日開館：9:00～17:00

図書整理日：13:00～21:00

休館日

2001 4 APR						
S	M	T	W	T	F	S
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

5 MAY						
S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

6 JUN						
S	M	T	W	T	F	S
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

7 JUL						
S	M	T	W	T	F	S
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

8 AUG						
S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9 SEP						
S	M	T	W	T	F	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
²³ / ₃₀	24	25	26	27	28	29

10 OCT						
S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11 NOV						
S	M	T	水	T	F	S
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12 DEC						
S	M	T	W	T	F	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
²³ / ₃₀	²⁴ / ₃₁	25	26	27	28	29

2002 1 JAN						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2 FEB						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3 MAR						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
²⁴ / ₃₁	25	26	27	28	29	30

鳥取大学附属図書館報 第97号 (2001年4月発行)

編集・発行：鳥取大学附属図書館 〒680-8554 鳥取市湖山町南4丁目101 ☎0857-31-6727

ホームページアドレス <http://www.lib.tottori-u.ac.jp>